

# YAMAHA

# SDD-9



取扱説明書

#### 付属品

パーカッションスティック×2

取扱説明書

パーカッションセットカード

リズムスタイル100(チャレンジテキスト)

#### パーカッションセットカード(付属品)

「P0」から「P9」のセット内容が一目でわかる、イラストカードです。  
最終ページに「テンポよみかえ表」が記載されています。



SDD-9には、100種類のスタイルが内蔵されています。(本体パネル「リズムスタイル」参照)  
スタイルを選んで、オートリズムを鳴らしてみましょ。



」= で設定したい場合は付属の「テンポよみかえ表(パーカッションセットカード内に記載)」をご利用ください。

## ごあいさつ

このたびはヤマハ・学校用デジタルパーカッションSDD-9をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

SDD-9は、子供達が手軽に打楽器演奏を楽しめるように開発した機器です。パネル表示や機能、付属ツールなど、全般において学校での活用を考慮して開発いたしました。

ご使用にあたっては、この取扱説明書と付属のツールの活用をお願い申し上げるとともに、ご一読いただいたあとも不明な点が生じた場合に備えて、保証書とともに大切に保管いただきますよう、お願いいたします。

## 安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区分しています。いずれもお客様の安全や機器の保全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

記号表示について

△ 記号は、危険、警告または注意を示します。

○ 記号は、禁止行為を示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

● 記号は、行為を強制したり指示したりすることを示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

\* お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



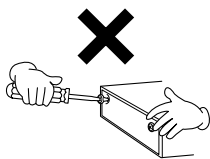
### 警告

この表示内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定されます。



この機器の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、または故障などの原因になります。異常を感じた場合など、機器の点検修理は必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。



浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。また、本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。

感電や火災、または故障の原因になります。



使用中に音が出なくなったり異常なおいや煙が出た場合は、すぐに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜く。(乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜く。)

感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



電源は必ず交流100Vを使用する。エアコンの電源など交流200Vのものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



電源アダプターを使用する場合は、指定の電源アダプター(PA-3、またはPA-3B)以外は使用しない。(異なった電源アダプターを使用すると故障、発熱、発火などの原因になります。)



手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。感電のおそれがあります。

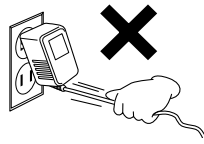


電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。感電やショートのおそれがあります。

# ⚠ 注意

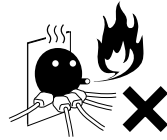
この表示内容を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されます。

- ❌ 電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源アダプターコードに重いものをのせない。  
電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因になります。



- ❗ 電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。電源アダプターコードが破損して、感電や火災が発生するおそれがあります。

- ❌ タコ足配線をしない。音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して発火したりすることがあります。



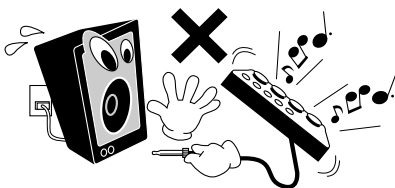
- ❌ 電源アダプターコードやプラグがいたんだときは使用しない。また、長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。  
感電、ショート、発火などの原因になります。

- ❗ 乾電池はすべて + / - の極性表示通りに正しく入れる。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。

- ❌ 乾電池は一度に全部を交換する。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。また、種類の異なるもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品の異なるものなど)を一緒に使用しない。  
発熱、発火、液漏れの原因になります。

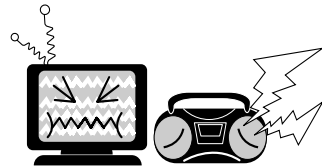
- ❗ 長期間使用しない場合は、乾電池を本体から抜いておく。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

- ❗ 他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行う。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小(0)にする。  
感電または機器の損傷のおそれがあります。



- ❌ 直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、またほこりや振動の多いところで使用しない。  
本体のパネルが変形したり内部の部品が故障したりする原因になります。

- ❌ テレビやラジオ、スピーカーなど他の電気製品の近くで使用しない。  
デジタル回路を多用しているため、テレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



- ❌ 不安定な場所に置かない。  
機器が転倒して故障したり、お客様がけがをしたりする原因になります。

- ❗ 本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行う。  
コードをいためたり、お客様が転倒したりするおそれがあります。

- ❌ 本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しない。また、本体上にビニール製品やプラスチック製品などを置かない。  
本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。お手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。

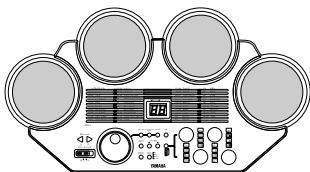
- ❌ 本体の上に乗ったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。  
本体が破損する原因になります。

- ❌ 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。  
聴覚障害の原因になります。



不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。また、データが破損したり失われたりした場合の保証はいたしかねますので、ご了承ください。

長時間使用しないときは、必ず電源を切りましょう。



# もくじ

電源の準備 .....	5ページ
各部のなまえ .....	6ページ
● デモ曲を聴いてみよう .....	7ページ
音量の調整 .....	7ページ
● パッドをたたいてみよう .....	8ページ
パーカッションセットの選びかた .....	8ページ
パッドの音色変更(P0:カスタムセット).....	9ページ
オートロール .....	9ページ
● オートリズムを聴いてみよう .....	10ページ
スタイルの選びかた .....	10ページ
テンポ設定 .....	11ページ
タップスタート .....	11ページ
● 効果音を鳴らしてみよう .....	12ページ
効果音セットの選びかた .....	12ページ
故障かな?と思ったら .....	13ページ
オプション(別売)商品のご紹介 .....	13ページ
パーカッションセットリスト .....	14ページ
音色リスト .....	14ページ
SDD-9仕様 .....	15ページ
保証とアフターサービス .....	16ページ

## 音楽を楽しむエチケット



これは日本電子  
機械工業会「音の  
エチケット」キャ  
ンペーンのマー  
クです。

楽しい音楽も時と場所によっては、大変気になるものです。隣近所への配慮を十分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。適当な音量を心がけ、窓を閉めたり、ヘッドフォンを使用するのもひとつの方法です。お互いに心を配り、快適な生活環境を守りましょう。

# 電源の準備

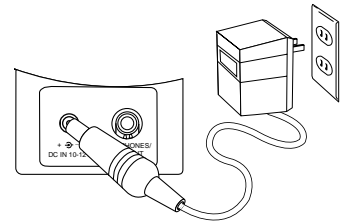
SDD-9は電源として、乾電池と電源アダプター[別売(家庭用コンセント使用)]の両方を使うことができます。

## 家庭用コンセントから電源を取るときは

別売の電源アダプターPA-3、またはPA-3Bをご使用ください。

**1** 電源アダプターのプラグを、本体左側のDC IN 10 - 12V (電源アダプター接続) 端子にさし込みます。

**2** 電源アダプターのACプラグを、家庭用コンセント(AC 100V)にさし込みます。



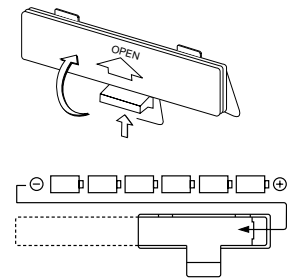
電源アダプターをご使用になる場合は、必ず別売の専用アダプターPA-3、またはPA-3Bをご使用ください。他の電源アダプターの使用は、故障、発熱、発火などの原因になります。他の電源アダプターの使用による故障は、保証期間内でも保証の対象にはなりませんので、充分にご注意ください。

## 乾電池を使うときは

**1** SDD-9を裏返し、電池ブタをはずします。

**2** 市販の乾電池(単3乾電池)を6本入れます。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。

**3** 電池ブタを閉めます。



乾電池が入っていて、電源アダプターが接続されている場合には、自動的に電源アダプターから電源が供給されます。

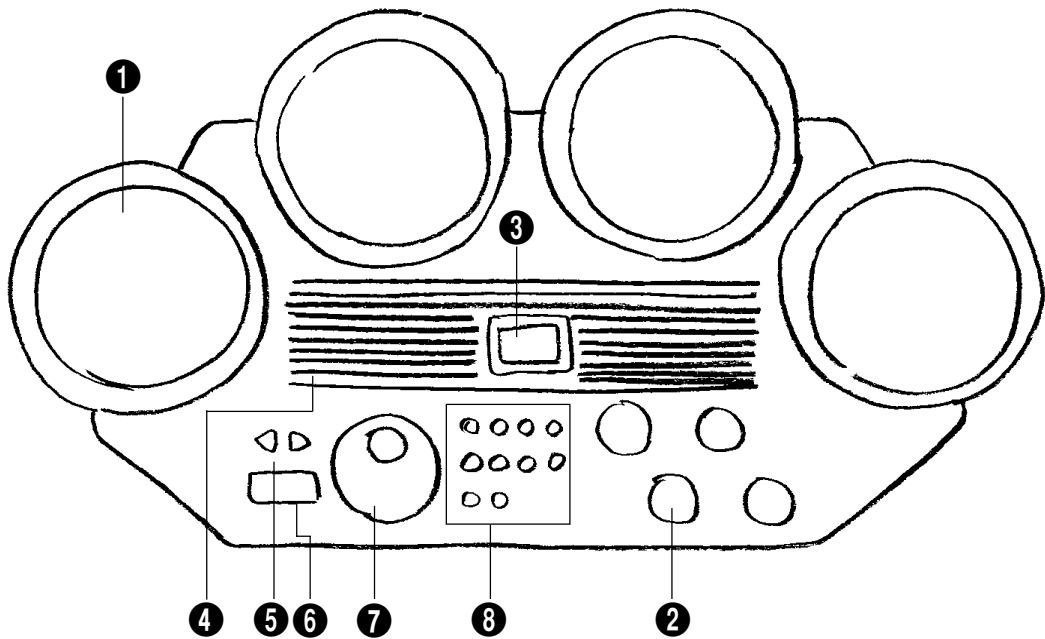


乾電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、LEDディスプレイ表示が暗くなったりします。このようときは、以下のことに注意して乾電池を交換してください。

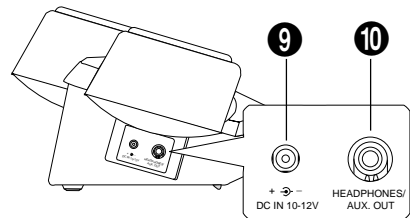
- ・ 乾電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れてください。
- ・ 乾電池は一度に全部を交換してください。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど)を一緒に使用しないでください。発熱、発火、液漏れの原因になります。

長時間使用しない場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

# 各部のなまえ



	ページ
① パーカッションパッド×4 .....	8
② ミニパッド×4 .....	12
③ LEDディスプレイ .....	5
④ スタイルリスト .....	10
⑤ ボリューム[大]小ボタン .....	7
⑥ パワースイッチ[入]切].....	7
⑦ ダイアル .....	8
⑧	
スタイルボタン .....	10
パーカッションセットボタン .....	8
テンポボタン .....	11
デモボタン .....	7
タップスタートボタン .....	11
パッド音色Q Wボタン .....	9
効果音セットボタン .....	12
スタート/ストップボタン .....	7, 10
オートロールボタン .....	9



⑨ DC IN 10 - 12V (電源アダプター接続 端子 .....	5
⑩ HEADPHONES/AUX. OUT (ヘッドフォン/外部出力 端子 .....	7

## 付属品

- パーカッションスティック×2
- 取扱説明書
- パーカッションセットカード
- リズムスタイル100(チャレンジテキスト)

# デモ曲を聴いてみよう

SDD-9のデモ曲を聴いてみましょう。SDD-9で鳴らせるいろいろな音を聴くことができます。

**1** パワースイッチを[ 入 ]側に切り替えて、電源を入れます。



**2** デモボタンを押すと、デモ曲の演奏がスタートします。



音量の調整 .....

ボリューム[ 大 ]ボタン、または[ 小 ]ボタンを押して、音量レベル( 9段階 : L1 ~ L9 )を調整します。

ボリューム[ 大 ]ボタンを押すと音量レベルが1つずつ増加、音量[ 小 ]ボタンを押すと1つずつ減少します。押し続けると連続で増減します。



L1	L5	L9
小	音量レベル	大

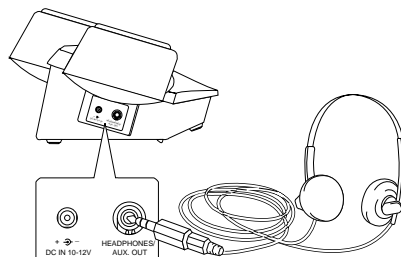
**3** デモボタン、またはスタート/ストップボタンを押すと、デモ曲の演奏がストップします。



## ヘッドフォンを使うときは( HEADPHONES/AUX. OUT端子について )

静かに練習する時や、夜間に練習する時は、ヘッドフォン( ヤマハ HPE-3 / HPE-150 [ 別売 ] など )のプラグを HEADPHONES/AUX. OUT端子に接続してご利用ください。接続すると自動的にSDD-9のスピーカーからは音が出なくなります。

また、この端子は音声信号出力端子も兼ねていますので、ステレオ、ラジオカセットなどの入力端子と接続すれば、SDD-9の演奏を接続した機器で鳴らすことができます。( 標準プラグ / ピンプラグをご使用ください。 )



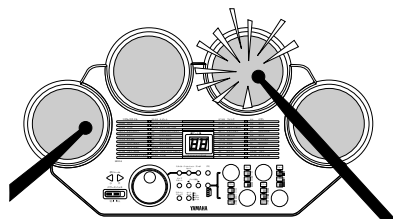
接続は、SDD-9、および外部機器の電源を切った状態で行ってください。



# パッドをたたいてみよう

付属のパーカッションスティックで、パーカッションパッドをたたくと、ドラム音が鳴ります。

パッドは、強くたたくと大きな音が、弱くたたくと小さな音が鳴ります。



**メモ** パーカッションパッドは2つまで同時に鳴らすことができます。

**注意!** 付属のスティック以外でたたくと、内部のセンサーを破損するおそれがあります。

## パーカッションセットの選びかた

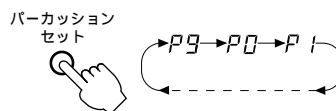
SDD-9には10種類のパーカッションセット(P0~P9 14ページ「パーカッションセットリスト」)がプリセットされています。パーカッションセットを選ぶと、4つのパッドの音色はその番号にプリセットされている音色に変わります。それぞれの音楽に合ったセットを選んで、たたいてみましょう。

**1** パーカッションセットボタンを押すと、現在選ばれているパーカッションセットのナンバーが、LEDディスプレイに約3秒間表示されます。

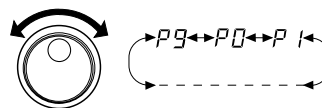


**2** パーカッションセットナンバーの表示中に、パーカッションセットボタン、またはダイヤルを使ってパーカッションセットのナンバーを選びます。

パーカッションセットボタン .....  
押すたびに、パーカッションセットのナンバーが1つずつ増加します。



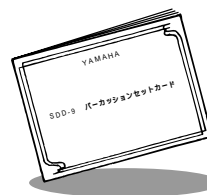
ダイヤル .....  
右(時計回り)に回すとパーカッションセットのナンバーが増加し、左に回すと減少します。



**メモ** 電源を入れると、パーカッションセットは常に「P0」が選ばれます。「P0」はカスタムセットです。パッドの音色を変更すると(パッドの音色変更 9ページ)、「P0」にその変更された内容が保存されます。(電源を入れ直すと元のセット内容に戻ります。)

### パーカッションセットカード(付属品)

「P0」から「P9」のセット内容が一目でわかる、イラストカードです。最終ページに「テンポよみかえ表」が記載されています。



# パッドの音色変更(P0: カスタムセット)

SDD-9には、55種類の音色(ドラム音)が用意されています。(音色リスト参照 14ページ)

「P0: カスタムセット」に、好きな音色をセットして鳴らしてみましょう。

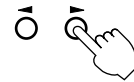


どのパーカッションセットの音色を変更しても、パーカッションセットは自動的に「P0」が選ばれ、P0のセット内容が変更されます。パッドの音色を変更していない場合、P0には「ドラムセット1」がセットされています。(音色リスト参照 14ページ) 電源を入れ直すと、「P0」は「ドラムセット1」の内容になります。

**1** セットしたいパッドをたたきます。

**2** パッド音色ボタン(QWのどちらか)を押すと、ボタンを押している間、そのパッドに現在設定されている音色のナンバーが表示されます。

パッド音色

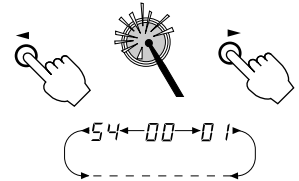


**3** ボタンを押したまま、パッドをたたいて(音色を聴きながら)選ぶ方法と、押したままダイヤルを使って新しい音色ナンバーを選ぶ方法があります。

パッドをたたいて、聴きながら音色を選ぶには.....

パッド音色Wボタンを押しながらパッドをたたくと、たたくたびに音色ナンバーが1つずつ増加します。

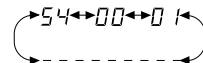
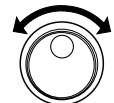
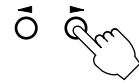
パッド音色Qボタンを押しながらパッドをたたくと、たたくたびに音色ナンバーが1つずつ減少します。



ダイヤルを回して音色ナンバーを選ぶには.....

パッド音色ボタン(QWのどちらか)を押しながら、ダイヤルを右(時計回り)に回すと音色ナンバーが増加し、左に回すと減少します。

パッド音色

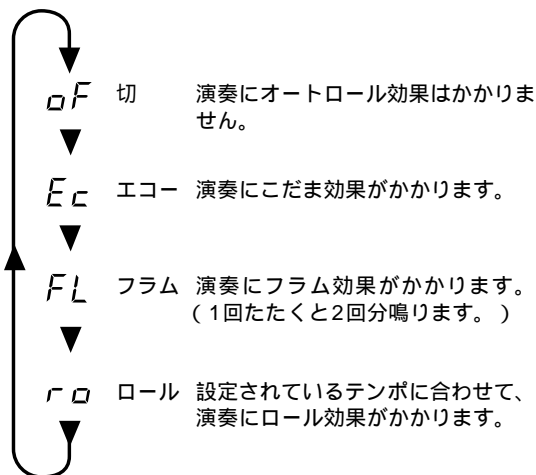


**4** パッド音色ボタンから指を離すと、音色セットが終了します。

パッド1~4に自由に音色をセットして演奏してみましょう。

## オートロール

SDD-9には、3種類のオートロール効果(エコー/フラム/ロール)が用意されています。モードを選んで、演奏にオートロール効果をかけてみましょう。



**1** オートロールボタンを押すと、現在設定されているモードが約3秒間LEDディスプレイに表示されます。



オートロール  
切  
エコー  
フラム  
ロール



**2** モード表示中にオートロールボタンを押して、使用するオートロールのモードを選びます。押すたびにモードが切り替わります。

**3** パーカッションパッドをたたいて、演奏してみましょう。



電源を入れると、オートロールのモードは常に「切(oF)」が選ばれます。

選ばれた音色やテンポ設定によっては、まったく効果がかけられない場合があります。

# オートリズムを聴いてみよう

SDD-9には、100種類のスタイルが内蔵されています。(本体パネル「リズムスタイル」参照)スタイルを選んで、オートリズムを鳴らしてみましょ。

## スタイルの選びかた

- 1** スタイルボタン、またはダイヤルを使ってスタイルのナンバーを選びます。

LEDディスプレイは通常状態でスタイルナンバーを表示しています。

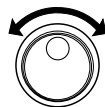
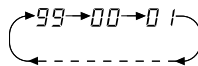
スタイルボタン .....

押すたびに、スタイルのナンバーが1つずつ増加します。

ダイヤル .....

右(時計回り)に回すとスタイルのナンバーが増加し、左に回すと減少します。

スタイル



電源を入れると、スタイルは常に「00」が選ばれます。  
デモ演奏がストップすると、スタイルは常に「00」が選ばれます。

- 2** スタート/ストップボタンを押すと、オートリズムがスタートします。リズムに合わせてパーカッションパッドをたたいてみましょう。

もう一度スタート/ストップボタンを押すと、オートリズムがストップします。

スタート/  
ストップ



### ビート表示について

オートリズムがスタートすると、LEDディスプレイ上の2つのビートランプが、テンポに合わせて点滅します。



### リズムスタイル100(チャレンジテキスト: 付属品)

オートリズムのパターンを実際にたたいてみたいという時のために、すべてのスタイルパターンの楽譜が載っています。



注意! 楽譜は各スタイルのイメージであり、そのすべてを表記していない場合があります。



# テンポ設定

オートリズムのテンポを、01～35(♩=40～280に相当)の範囲で調節します。設定値が大きくなるほどテンポが速くなります。

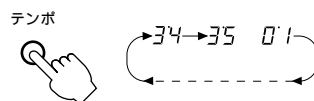
**メモ** ♩= で設定したい場合は付属の「テンポよみかえ表(パーカッションセットカード内に記載)」をご利用ください。

**1** テンポボタンを押すと、現在選ばれているテンポ(01～35)が、LEDディスプレイに約3秒間表示されます。

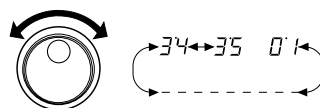


**2** テンポ表示中に、テンポボタン、またはダイヤルを使ってテンポを設定します。

テンポボタン .....  
 押すたびに、テンポの設定値が1つずつ増加します。



ダイヤル .....  
 右(時計回り)に回すとテンポが速くなり、左に回すと遅くなります。(01、または35で停止します。)

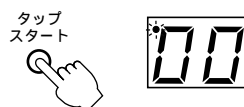


## タップスタート

タップスタート機能を使用すると、パーカッションパッドをたたいたテンポで、オートリズムをスタートさせることができます。

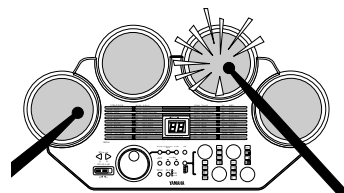
**1** タップスタートボタンを押すと、LEDディスプレイ左上のランプが点滅し、タップスタート待機状態になります。

タップスタートをキャンセルする場合は、もう一度タップスタートボタンを押します。



**2** パーカッションパッドのいずれかを4回(または3回)たたくと、「ワン"ツー"スリー"フォー」という声が出て、たたいたテンポでオートリズムがスタートします。

たたく回数	声
4拍子のリズム 4回	“ワン"ツー"スリー"フォー” スタート
3拍子のリズム 3回 (例: 94～96 ワルツ)	“ワン"ツー"スリー” スタート
2拍子のリズム 4回 (例: 92～93 マーチ)	“ワン"ツー"ワン"ツー” スタート



**3** スタート/ストップボタンを押すと、オートリズムがストップします。タップスタートボタンを押すと、タップスタート待機状態に戻ります。



# 効果音を鳴らしてみよう

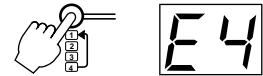
SDD-9には、4セット(16種類)の効果音が内蔵されています。セットを切り替え、ミニパッドを押して、16種類の効果音を鳴らしてみましょう。

[効果音セットリスト]

	ミニパッド1	ミニパッド2	ミニパッド3	ミニパッド4
セット1(E1)	“ワン”	“ツー”	“スリー”	“フォー”
セット2(E2)	ゴリラの鳴き声	猫の鳴き声	犬の鳴き声	馬の鳴き声
セット3(E3)	警報	アラーム	電話	警笛
セット4(E4)	拍手	笑い声	ガラスの割れる音	オーケストラヒット

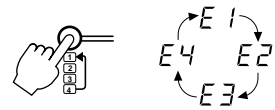
## 効果音セットの選びかた

**1** 効果音セットボタンを押すと、現在選ばれている効果音セットのナンバー(E1~E4)が、LEDディスプレイに約3秒間表示されます。

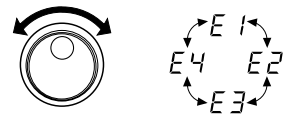


**2** 効果音セットナンバー表示中に、効果音セットボタン、またはダイヤルを使って効果音セットのナンバーを選びます。

効果音セットボタン .....  
 押すたびに、効果音セットのナンバーが1つずつ増加します。

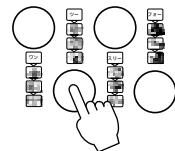


ダイヤル .....  
 右(時計回り)に回すと効果音セットのナンバーが増加し、左に回すと減少します。



**メモ** 電源を入れると、効果音セットは常に「E1」が選ばれます。

**3** ミニパッドを押して、効果音を鳴らしてみましょう。



# 故障かな？と思ったら

使用中に正常に動作しなくなった場合は、下記の事項をご確認ください。そのうえで正常に動作しない場合、または下記以外の異常が認められた場合は、お買上店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

現象	原因 / 解決方法
電源を入れたときに、ポツンという音がする。	本体に電流が流れるためです。故障ではありません。
LEDディスプレイが暗い。	電池が消耗しています。
パーカッションパッドをたたくと、LEDディスプレイ表示が暗くなり、“00”表示に戻る。	6本とも新しい電池と交換するか、または、別売の電源アダプターPA-3/PA-3Bを使用してください。( 5ページ)
音が鳴らない。	音量レベルが下がっています。音量を調節してください。( 7ページ)
	HEADPHONES/AUX. OUT端子にプラグまたはヘッドフォンが接続されています。プラグまたはヘッドフォンを抜いてください。( 7ページ)
パーカッションパッドをたたいても、設定した音色が鳴らない。	パッドの音色設定が正しく行われていません。もう一度パッドの音色を設定してください。( 9ページ)
カスタムセットの設定内容が失われた(初期化された)。	電池が消耗しています。6本とも新しい電池と交換するか、または、別売の電源アダプターPA-3/PA-3Bを使用してください。( 5ページ)
	電源を入れるたびに、カスタムセットの設定内容は初期化されます。もう一度、パッドの音色設定を行ってください。

## オプション(別売)商品のご紹介

### ヘッドフォン

HPE-150 ￥4,000

HPE-3 ￥3,000

商品の金額には、消費税は含まれておりません。



## パーカッションセットリスト

パーカッションセット		パッド1		パッド2		パッド3		パッド4	
P0	ドラムセット1 [カスタム]	01	バスドラム2	04	スネア2	10	エイトタム1ハイ	18	クラッシュ シンバル
P1	ドラムセット2	00	バスドラム1	03	スネア1	13	ハイハット (クローズ)1	17	ライド シンバル
P2	フィルインセット	03	スネア1	10	エイトタム1ハイ	11	エイトタム1ロー	18	クラッシュ シンバル
P3	ロックセット	01	バスドラム2	04	スネア2	09	タムタムロー	18	クラッシュ シンバル
P4	ダンスセット	02	バスドラム3	06	スネア3	12	エイトタム2	49	ジャン!
P5	ラテンセット1	22	コンガミュート	20	コンガハイ	21	コンガロー	25	カバサ
P6	ラテンセット2	28	ティンバレスハイ	29	ティンバレスロー	26	カウベル	18	クラッシュ シンバル
P7	ラテンセット3	23	アゴゴベルハイ	24	アゴゴベルロー	27	クイーカ	31	ハンド クラップ
P8	効果音セット	43	SFX 1	44	SFX 2	45	SFX 3	49	ジャン!
P9	リミックスセット	04	スネア2	05	スネア(ブラシ)	18	クラッシュ シンバル	19	シンバル(ブラシ)

\* パーカッションパッドは、向かって左からパッド1 パッド4です。

\* 付属のパーカッションセットカードをご活用ください。

## 音色リスト

タイプ	No.	音色	タイプ	No.	音色
バスドラム	00	バスドラム1(ノーマル)	パーカッション	28	ティンバレスハイ
	01	バスドラム2(ヘビー)		29	ティンバレスロー
	02	バスドラム3(エレクトリック)		30	フィンガースナップ
スネアドラム	03	スネア 1(ノーマル)		31	ハンドクラップ
	04	スネア 2(ヘビー)		32	クロススティック
	05	スネア(ブラシ)		33	メトロノーム
	06	スネア 3(エレクトリック)	34	“ワン”	
	07	リムショット	35	リバースボイス	
タム	08	タムタムハイ	36	“ツー”	
	09	タムタムロー	37	“スリー”	
	10	エイトタム1ハイ	38	“フォー”	
	11	エイトタム1ロー	39	ゴリラの鳴き声	
ハイハット	12	エイトタム2	40	猫の鳴き声	
	13	ハイハット(クローズ)1	41	犬の鳴き声	
	14	ハイハット(オープン)1	42	馬の鳴き声	
	15	ハイハット(クローズ)2	43	SFX 1	
シンバル	16	ハイハット(オープン)2	44	SFX 2	
	17	ライドシンバル	45	SFX 3	
	18	クラッシュシンバル	46	警報	
パーカッション	19	シンバル(ブラシ)	47	アラーム	
	20	コンガハイ	48	拍手	
	21	コンガロー	49	ジャン!	
	22	コンガミュート	50	電話	
	23	アゴゴベルハイ	51	警笛	
	24	アゴゴベルロー	52	笑い声	
	25	カバサ	53	ガラスの割れる音	
	26	カウベル	54	メトロノームアクセント	
	27	クイーカ			

\* 上記の音色から4つのパーカッションパッド(パーカッションセットP0)にアサインできます。(9ページ)

## SDD-9仕様

パーカッションパッド	4(タッチセンス付)
ミニパッド	4
パーカッションセット	9プリセット+1カスタム
スタイル	100
ドラム音色+効果音	55
機能	タップスタート、オートロール、オートリズム、デモ
パネルコントロール	ボリュームボタン[大][小]、パワースイッチ、ダイヤル、スタイルボタン、パーカッションセットボタン、テンポボタン、デモボタン、タップスタートボタン、パッド音色ボタンQW、効果音セットボタン、スタート/ストップボタン、オートロールボタン
LEDディスプレイ	スタイル/パーカッションセット/テンポなど
接続端子	DC IN 10 - 12V端子、 HEADPHONES/AUX. OUT端子
アンプ最大出力	3.8W(EIAJ)
スピーカー	10 cm
定格電源	単3乾電池(1.5V×6) DC 10 - 12V(電源アダプター[別売]PA-3、PA-3B)
寸法(幅×奥×高)	435×236×160mm
重量	1.4 kg
付属品	パーカッションスティック×2、 取扱説明書 パーカッションセットカード テンポよみかえ表 リズムスタイル100(チャレンジテキスト)

\* 仕様、および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。



# 保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

## 保証書

本機には保証書がついています。

保証書は販売店がお渡しますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

## 保証期間

お買い上げ日から1年間です。

## 保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

## 保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

## 補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

下記の部品については、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

### 消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、接続端子など

## 持込み修理のお願い

まず本書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。

## 製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

## ヤマハ電気音響製品サービス拠点（修理受付および修理品お持ち込み窓口）.....

### 北海道サービスセンター

〒064 札幌市中央区南10条西1-1-50 ヤマハセンター内  
TEL. 011-513-5036

### 仙台サービスセンター

〒983 仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F  
TEL. 022-236-0249

### 首都圏サービスセンター

〒211 川崎市中原区木月1184  
TEL. 044-434-3100

### 東京サービスステーション\*（\*お持ち込み修理のみお取り扱い）

〒108 東京都港区高輪2-17-11  
TEL. 03-5488-6625

### 浜松サービスセンター

〒435 浜松市上西町911 ヤマハ(株)宮竹工場内  
TEL. 053-465-6711

### 名古屋サービスセンター

〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2  
ヤマハ(株)名古屋流通センター3F  
TEL. 052-652-2230

### 大阪サービスセンター

〒565 吹田市新芦屋下1-16 ヤマハ(株)千里丘センター内  
TEL. 06-877-5262

### 四国サービスステーション

〒760 高松市丸亀町8-7 ヤマハ(株)高松店内  
TEL. 0878-22-3045

### 広島サービスセンター

〒731-01 広島市安佐南区西原6-14-14  
TEL. 082-874-3787

### 九州サービスセンター

〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4  
TEL. 092-472-2134

### [本社]カスタマーサービス部

〒435 浜松市上西町911ヤマハ(株)宮竹工場内  
TEL. 053-465-1158

## この商品に関するお問い合わせ窓口 .....

### 北海道支店

〒064 札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内  
TEL. 011-512-6113

### 仙台支店

〒980 仙台市青葉区大町2-2-10  
TEL. 022-222-6146

### 東京支店

〒108 東京都港区高輪2-17-11  
TEL. 03-5488-1672

### 関東支店

〒108 東京都港区高輪2-17-11  
TEL. 03-5488-1689

### 名古屋支店

〒460 名古屋市中区錦1-18-28  
TEL. 052-201-5166

### 大阪支店

〒542 大阪市中央区南船場3-12-9 心斎橋ブラザビル東館  
TEL. 06-252-5341

### 広島支店

〒730 広島市中区紙屋町1-1-18 ヤマハビル  
TEL. 082-244-3771

### 九州支店

〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4  
TEL. 092-472-2155

### 国内楽器営業本部 管教育楽器営業部

〒430 浜松市中沢町10-1  
TEL. 053-460-2405

所在地・電話番号などは変更されることがあります。